



日刊 労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話{(鉄電)千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番}

195.4.3 No.4169



佳境迎えた水野・中江選挙闘争
水野・中江選挙闘争がいよいよ佳境に突入している。この四月一日より、中江選挙闘争は第四次統一行動に入り、水野選挙闘争についても勝浦・いすみ両支部を先頭にして、闘いに立ち上がっている。

中江旋風を！水野新風を！

勝浦出身者・紹介者は全力をあげて勝浦の地へ結集しよう！勝浦市政に新風を吹きこめる者こそ、我らが「水野まさよし」に他ならないことを、勝浦の全地域に浸透させなければならぬ

いーそして全組合員は、今こそ船橋の地において四たび、凄まじい中江旋風を巻きおこそうではないか！

地域に根を張る運動の走着を！
勝浦・船橋両選挙闘争とも、少數激戦の様相を呈している。ゆえに、全組合員ひとりひとりが、どれだけ船橋・勝浦の地において、足を運び、汗をかき、両候補の運動を地域の労働者・市民に訴えられるかいなかに、その全てがかかるといふと言つても過言ではない。

全ての労働者・市民は切望しているのだ。今日の政治不信の根柢にあるのは、腐敗した体制そのものにある。それに打痛を与え、労働者・市民の声を代弁し、その利益を代表する者こそを誰もが求めている。

ここに「大失業時代に抗する労働運動」を基本路線とし、地域に闘う運動を導きだすことを運動方針にかかげる候補こそ、その指標なのだ。

総決起総行動に起とう！

労働運動の本道を脈々と受け継ぎ、自らが献身的、戦闘的に闘いを構築してきた、動労千葉なればこそ運動の本質は、地域において根を張り、幹を伸ばし、繚乱とした果実を実らせることが出来る。

その碑となる、水野・中江選挙闘争に総決起しよう！

水野一中江選挙総行動へ決起しよう！

I 水野選挙闘争への動員体制について

- ・行動期間、95年4月1日～4月15日
- ・動員対象者は、(1)勝浦支部、いすみ支部全力、(2)勝浦、いすみ以外の各支部は①勝浦市在住組合員②勝浦市出身組合員③紹介者名簿を提出した組合員
- ・上記動員対象者が、行動日にめ最低1回の参加体制を確立すること。
- ・受入れ体制を隨時整えるので行ける日時を輪に選対まで電話連絡のこと

II 中江選挙闘争への動員体制について

- ・行動期間、95年4月1日～4月15日
 - ・動員対象者は、水野選対動員対象者を除く各支部組合員
 - ・選挙期間をとおして、「組合員2回の総行動」(3月、4月各1回)として動員体制を強化のこと(特に土、日、祝日を集中行動日として実現すること)
 - ・集合時間、10時及び13時を基本とするが、隨時可能、日勤職場及び最寄り支部については、17時以降の動員についても強化すること。
 - ・その他、選対は、いつでも応可能なので、行動期間以外でも隨時動員されたい。
- ※行動内容は、いずれも選対で指示。また告示日及び告示日以前の行動内容は別途指示